

コロナ危機とサービス産業の生産性

高齢化や人口減少、経済活動のグローバル化が進行する中、日本の活力を維持・向上させるためには、日本の潜在成長率を高めていくことが重要であり、そのためにはGDPの7割以上を占めるサービス産業（第3次産業）の生産性向上が重要な課題です。その一方、今般のコロナ禍では、サービス産業は大きなダメージを受けた業種がある一方、成長した業種も数多くあり、業種を横断的に分析することも必要となります。

そこで今回は、一橋大学経済研究所教授、経済産業研究所所長の森川正之氏をお招きし、サービス産業の現状や方向性について豊富なデータを基に様々な観点から伺います。是非ご参加ください。

開催概要

講演：「コロナ危機とサービス産業の生産性」

講師：一橋大学経済研究所 教授

森川 正之 氏

講師プロフィール

一橋大学経済研究所 教授。独立行政法人経済産業研究所（RIETI） 所長。経済産業省で産業政策、マクロ経済政策などの実務に携わった後、RIETIで約10年間、経済学の実証研究を行う。具体的には、産業構造のサービス化、生産性、企業行動と経営成果、労使関係、不確実性などのテーマについて、企業・事業所・個人レベルのミクロデータを利用した分析を行い、論文や書籍を公刊。現在は、サービス産業を中心とした生産性の分析、不確実性とその経済的影響の計測、産業政策の実証的評価といった研究テーマに取り組む。



講演形態

- ・開催形式：オンラインセミナー（YouTube限定公開）
- ・配信期間：2021年6月29日～2021年7月28日
- ・参加費：無料

【受講方法】

申込者には動画公開初日（6月29日）に、講演動画をご視聴いただけるURL（YouTube限定公開）をお申し込み時に記入いただいたメールアドレスにお送りします。

ご連絡予定日を過ぎてもメールが届かない場合には、お手数ですが、東京商工会議所の下記電話番号にご連絡ください。

お申し込み方法

東京商工会議所HP内【[東商イベントカレンダー](#)】（イベント番号：107207）からお申し込みください。（2021年6月28日締切）

URL：http://event.tokyo-cci.or.jp/event_detail-107207.html

〈問い合わせ〉東京商工会議所 ビジネス交流センター TEL:03-3283-7804 E-mail:bizkoryu@tokyo-cci.or.jp